

理学研究科の求める教員像および教員組織の編制方針

福岡大学が定める「求める教員像および教員組織の編制方針」を踏まえ、理学研究科の求める教員像および教員組織の編制方針を次のとおり定める。

(求める教員像)

理学研究科は、自然科学に関する研究を通して自然と調和した社会の健全な発展に貢献するという理念のもとに、「自然科学に関する総合的で深い学識を持ち自立して研究活動を行い得る高度な研究能力を持つ人材」、及び「これらの学術的素養を活かして社会で活躍できる能力のある専門職業人」を育成することを目的とする。これを実現するために、以下の能力を有した教員を求める。

- 自然科学を対象とした教育・研究活動を行うものであることから、「数学」「物理学」「化学」「地球圏科学」などの分野を専門とする者。
- 各専攻分野において、その分野に関する基礎及び応用について客観的かつ論理的に教授するという観点から、所属専攻分野に対する俯瞰的な視点とそれを表現する能力および国際的な視点とコミュニケーション能力を有する者。
- 理学研究科および所属専攻の運営、教務等の活動において自身の役割を果たすことができる者。

(教員組織の編制方針)

1. 教員組織

- 理学研究科では、研究科とそれぞれの専攻の人材養成に関する目的およびその他の教育研究上の目的を実現するため、
応用数学専攻では、「基礎数学」「幾何学」「解析学」「応用解析学」「統計数理」「情報数理」
応用物理学専攻では、「基礎物理学」「物性物理学」「ナノ物理学」「物理情報計測」
化学専攻では、「物質機能化学」「構造物理化学」「有機生物化学」「機能生物化学」「ナノ化学」「元素化学」「化学教育学」
地球圏科学専攻では、「地球環境物理学」「地球流体力学」「水圏物質化学」「地球変動科学」「適応構造生物学」「適応機能生物学」
の領域に教員を配置する。

2. 教員の人事

- 理学研究科では「福岡大学大学院教育職員資格審査基準に関する規程」「博士課程前期の研究指導補助教員(M)の資格認定の目安に関する理学研究科の申合せ」に基づき、研究指導教員資格および研究指導補助教員資格の申請を行う。
- 研究指導教員資格および研究指導補助教員資格の申請が行われた場合、博士課程前期に対しては前期小委員会、博士課程後期に対しては後期小委員会に置いて研究業績や教育能力について厳正な審査を行う。

3. 教員の資質向上

- 学術雑誌等への論文投稿に加え、学会や研究会等への積極的な参加を通じて、地震の研究能力向上ばかりでなく研究指導についても意見交換し、教育・研究能力の向上に向けて取り組む。
- 専攻での専門領域から離れた専門家に集中講義を依頼するなど、地震の専門領域を広げることに努める。